

# 令和 4年度予算見積調書

課室名：生産振興課

担当名：花き・果樹・特産・水産担当

内線：4146

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業													
B60	狭山茶DX推進研究事業			一般会計	農林水産業費	蚕糸特産及び水産業	蚕糸特産研究費	茶業研究所費													
事業期間	令和4年度～ 令和8年度	根拠法令				針路	12 儲かる農林業の推進	SDGsゴール	2, 17												
						分野施策	1202 強みを生かした収益力のある農業の確立	SDGsターゲット	2-1, 2-2, 2-3, 2-5,												
1 事業概要				5 事業説明																	
<p>茶園の集積により大規模化が進む一方、その茶園の多くは散在しており、生育や病虫害の発生状況の確認が、茶業者の大きな負担となっている。</p> <p>このため、生育管理データ等の収集や解析にICTを活用し、新たな茶生産の実現に向けた試験研究を実施する。</p> <p>(1) 推進事業 107千円</p> <p>(2) 狭山茶産地におけるICT活用実証試験 9,797千円</p>				<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 推進事業 107千円 狭山茶DX推進会議を開催し、茶業者や通信メーカー等と意見交換や技術の効果検証を行う。</p> <p>イ 狭山茶産地におけるICT活用実証試験 9,797千円 茶園管理の効率化や茶葉の品質向上等を図るため、生育管理データ等の収集や解析にICTを活用し、新たな茶生産の実現に向け、試験研究を実施する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>【事業名】</p> <table border="0"> <tr> <td>ア 推進事業</td> <td>R4</td> <td>R5</td> <td>R6</td> <td>R7</td> <td>R8</td> </tr> <tr> <td>イ 狭山茶産地におけるICT活用実証試験</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> <p>(3) 事業効果 データに基づく栽培管理や遠隔操作による省力化・効率化により、地域全体の収益向上が図られる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 茶業者団体、メーカー、産地市町等と連携を進める。</p> <p>(5) その他</p>						ア 推進事業	R4	R5	R6	R7	R8	イ 狭山茶産地におけるICT活用実証試験	○	○	○	○	○
ア 推進事業	R4	R5	R6	R7	R8																
イ 狭山茶産地におけるICT活用実証試験	○	○	○	○	○																
2 事業主体及び負担区分 (国10/10、県0) 地方創生臨時交付金																					
3 地方財政措置の状況 なし																					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4人=38,000千円																					
予算額		財源内訳							一般財源	前年との対比											
決定額	9,904	国庫支出金	9,904						0	9,904											
前年額	0								0												